友田町四丁目地区第一種市街地再開発事業（和歌山県和歌山市）

■事業の概要

本地区は、ＪＲ和歌山駅から至近の幹線道路に面し、公共交通の利便性と車でのアクセシビリティーを兼ね備えた立地環境にあり、土地の高度利用が求められる地区ですが、老朽化した商業施設と一般住宅が混在しており、建物の更新が停滞し、地区の活力が失われつつある地区でした。

当事業においては、敷地を共同化し、市内の既存病院を誘致して新築移転し、低層部には商業・業務施設を、高層部にはタワー状の共同住宅を、また自走式の立体駐車場を併設整備し、病院利用者の通院利便性の向上、都市機能の更新、住宅供給による定住人口の増加を図るとともに、都市機能の集積誘導型再開発モデルとして推進することにより、和歌山市における将来の都市構造再編に向けた起爆剤として社会にアピールすることを目的としました。

■計画内容

○事　業　名　称：友田町四丁目地区第一種市街地再開発事業
○施　　行　　者：四丁目再開発株式会社
○所　　在　　地：和歌山市友田町四丁目の一部
○面　　積：約０．４ha
○整　備　内　容：（施設建築物）店舗、病院、共同住宅、駐車場
○総事業費　：約９３億円
○保留床取得者(特定事業参加者)
　　・住　宅：旭化成不動産レジデンス株式会社
○事業期間：平成２８年～令和２年

■当社の役割

○事業推進、権利変換計画作成支援等業務
○補助事業手続き業務
○再開発会社の事務局支援業務

全　景

幹線道路側からの外観